

授業科目	保育総合表現				単位	2		
履 修	選択	関連資格	保育士		ナンバリング	CH31414J		
開講年次	2	開講時期	後期	該当DP	DP4-2 DP5-1 DP5-2			
担当教員	池田 佐輪子、谷崎 太、山路 麻佳、鷲崎 公彦							
授業概要	音楽・身体・言語・造形表現を統合した表現活動の創造に取り組む。保育者を目指す学生が演じ、歌い、奏で、舞い、造ることを体感することにより、自らの資質を知り、表現の喜びを子どもたちに伝えられるものとなることを目指す。また、保育現場で必須とされるチームワーク力、コミュニケーション力を、共同作業を通して養う。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 音楽表現、身体表現、言語表現、造形表現を統合した表現活動を体験できる。 2. 演技力、歌唱力、創作力を磨き、こどもに相応しい表現力を体得出来る。 3. チームワーク力、コミュニケーション力を養い、共同作業において自らのかかわり方を検証できる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	20	50	30	0	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)					30		30	
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)			20				20	
技能・表現 (DP5-2)				50			50	
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
音楽・身体・言語・造形などの表現の媒体を駆使し、創作力・演技力・歌唱力を磨き、表現活動をクリエイティブに展開することが出来る。また、主体的に行動し、コミュニケーションが円滑に行くように努め、チームに貢献することが出来る。				様々な表現媒体を組み合わせることで表現することを体験し、表現力を磨くことができる。また、チームにおいて自分の役割を果たしていくことが出来る。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	テーマ:オリエンテーション			シラバスを用いたオリエンテーション		見学の記録をまとめる		30

	授業の概要を説明し、授業の目的、達成の目安、評価の内容と方法を説明する。使用できる機材などを実際に見学する。 (谷崎太・池田佐輪子・山路麻佳・鷺崎公彦)			
2	テーマ:グループの話し合い 監督の選出と役割分担、作品の概要を決める。 (谷崎太・池田佐輪子・山路麻佳・鷺崎公彦)	GW	復習:自分の役割のこれからの見通しを考える	60
3	テーマ:演目についての話し合い グループに分かれ、発表内容について話し合う。 (谷崎太・池田佐輪子・山路麻佳・鷺崎公彦)	GW	復習:台本製作を進める	60
4	テーマ:演目についての話し合い グループに分かれ、発表内容について話し合う。 (谷崎太・池田佐輪子・山路麻佳・鷺崎公彦)	GW	復習:台本製作を進める	60
5	テーマ:演目についての話し合い グループに分かれ、発表内容について話し合う。 (谷崎太・池田佐輪子・山路麻佳・鷺崎公彦)	GW	復習:台本製作を進める	60
6	テーマ:発表会場にて話し合い 各グループの進捗状況を報告し合い、全体の流れを決定する。 (谷崎太・池田佐輪子・山路麻佳・鷺崎公彦)	GW	復習:台本を仕上げる	60
7	テーマ:演目の製作 各グループに分かれ、演技練習、大道具・小道具・衣装製作などを行う。 (谷崎太・池田佐輪子・山路麻佳・鷺崎公彦)	GW	復習:練習・製作を進める	60
8	テーマ:演目の製作 各グループに分かれ、演技練習、大道具・小道具・衣装製作などを行う。 (谷崎太・池田佐輪子・山路麻佳・鷺崎公彦)	GW	復習:練習・製作を進める	60
9	テーマ:演目の製作 各グループに分かれ、演技練習、大道具・小道具・衣装製作などを行う。 (谷崎太・池田佐輪子・山路麻佳・鷺崎公彦)	GW	復習:練習・製作を進める	60
10	テーマ:演目の製作 各グループに分かれ、演技練習、大道具・小道具・衣装製作などを行う。 (谷崎太・池田佐輪子・山路麻佳・鷺崎公彦)	GW	復習:練習・製作を進める	60
11	テーマ:演目の製作 各グループに分かれ、演技練習、大道具・小道具・衣装製作などを行う。 (谷崎太・池田佐輪子・山路麻佳・鷺崎公彦)	GW	復習:練習・製作を進める	60
12	テーマ:演目の製作 各グループに分かれ、演技練習、大道具・小道具・衣装製作などを行う。 (谷崎太・池田佐輪子・山路麻佳・鷺崎公彦)	GW	復習:練習・製作を進める	60
13	テーマ:演目の製作 各グループに分かれ、演技練習、大道具・小道具・衣装製作などを行う。 (谷崎太・池田佐輪子・山路麻佳・鷺崎公彦)	GW	復習:練習・製作を進める	60
14	テーマ:演目の製作 各グループに分かれ、演技練習、大道具・小道具・衣装製作などを行う。 (谷崎太・池田佐輪子・山路麻佳・鷺崎公彦)	GW	復習:練習・製作を進める	60
15	テーマ:演目の製作 各グループに分かれ、演技練習、大道具・小道具・衣装製作などを行う。	GW	復習:練習・製作を進める	60

	(谷崎太・池田佐輪子・山路麻佳・鷺崎公彦)			
16	テーマ: 演目の製作 各グループに分かれ、演技練習、大道具・小道具・衣装製作などを行う。 (谷崎太・池田佐輪子・山路麻佳・鷺崎公彦)	GW	復習: 練習・製作を進める	60
17	テーマ: 演ずるということについてのワークショップ 演技の基礎・発声法・効果音について・舞台上で使う大道具・小道具について・衣装の効果・照明機器の扱い方など。 (谷崎太・池田佐輪子・山路麻佳・鷺崎公彦)	講義	講義の復習をする	60
18	テーマ: 演目の製作 各グループに分かれ、演技練習、大道具・小道具・衣装製作などを行う。 (谷崎太・池田佐輪子・山路麻佳・鷺崎公彦)	GW	復習: 練習・製作を進める	60
19	テーマ: 演目の製作 各グループに分かれ、演技練習、大道具・小道具・衣装製作などを行う。 (谷崎太・池田佐輪子・山路麻佳・鷺崎公彦)	GW	復習: 練習・製作を進める	60
20	テーマ: 演目の製作 各グループに分かれ、演技練習、大道具・小道具・衣装製作などを行う。 (谷崎太・池田佐輪子・山路麻佳・鷺崎公彦)	GW	復習: 練習・製作を進める	60
21	テーマ: リハーサル 会場にて本番通りの流れで演じる。互いの発表を鑑賞したのち、改善点を話し合い演技に生かす方法を検討する。 (谷崎太・池田佐輪子・山路麻佳・鷺崎公彦)	GW	復習: 練習・製作を進める	60
22	テーマ: リハーサル 会場にて本番通りの流れで演じる。互いの発表を鑑賞したのち、改善点を話し合い演技に生かす方法を検討する。 (谷崎太・池田佐輪子・山路麻佳・鷺崎公彦)	GW	復習: 練習・製作を進める	60
23	テーマ: 改善点を考慮した練習・準備 リハーサルの反省を生かして、準備をすすめ、演目を完成させる。 (谷崎太・池田佐輪子・山路麻佳・鷺崎公彦)	GW	復習: 練習・製作を進める	60
24	テーマ: 改善点を考慮した練習・準備 リハーサルの反省を生かして、準備をすすめ、演目を完成させる。 (谷崎太・池田佐輪子・山路麻佳・鷺崎公彦)	GW	復習: 練習・製作を進める	60
25	テーマ: 改善点を考慮した練習・準備 リハーサルの反省を生かして、準備をすすめ、演目を完成させる。 (谷崎太・池田佐輪子・山路麻佳・鷺崎公彦)	GW	発表会場への持ち物等を確認し、必要な物の運搬を行う	120
26	テーマ: 改善点を考慮した練習・準備 リハーサルの反省を生かして、準備をすすめ、演目を完成させる。 (谷崎太・池田佐輪子・山路麻佳・鷺崎公彦)	GW	必要な物品の確認	120
27	テーマ: 発表 発表会場にて、上演する。 (谷崎太・池田佐輪子・山路麻佳・鷺崎公彦)	GW	本番の振り返りをする	60
28	テーマ: 発表 発表会場にて、上演する。	GW	会場の清掃	60

	(谷崎太・池田佐輪子・山路麻佳・鷺崎公彦)			
29	テーマ:まとめ 舞台上演後の振り返りを行う (谷崎太・池田佐輪子・山路麻佳・鷺崎公彦)	講義/GW/レポート	会場の清掃を行い、不要品の運搬・処分を行う	30
30	テーマ:片付け 上演後に出た大道具などの粗大ゴミなどを適切な方法にて処分し、使用していた教室を清掃し整える。 (谷崎太・池田佐輪子・山路麻佳・鷺崎公彦)	講義/GW/レポート	会場の清掃を行い、不要品の運搬・処分を行う	30
理解に必要な予備知識や技能	舞台における実演家の作品などに触れ、舞台芸術に関心を持ち、様々な分野の作品に関心を持ってください。			
テキスト	指定なし/プリント配布予定			
参考図書・教材/データベース・雑誌等の紹介	平田オリザ「演劇入門」講談社現代新書(1998) 平田オリザ「わかりあえないことから～コミュニケーション能力とは何か」講談社現代新書(2012) 平田オリザ「コミュニケーション力を引き出す～演劇ワークショップのすすめ」PHP 新書(2009) 藤崎周平「新・演技の基礎のキソ」主婦の友社(2013)			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	様々な表現活動に日頃から接して行くことが大切です。演劇・ミュージカル・コンサート美術館巡り・読書など保育者としての資質を磨くために様々な文化的活動に接し、自分の得意分野を知り、その分野を磨いていくことに努めてください。			
達成度評価に関するコメント	発表の留意点、レポートの内容、レポート以外の提出物については授業で詳しく説明します。			